

「素数を調べよう」プログラミング手引き

<p>素数とは・・・「1」と「自分自身」以外で割り切れない自然数</p> <p>プログラム・・・「自分自身の数」を2～(自分自身-1)まで順番に割ってみる</p> <p style="text-align: center;">割り切れる数(余が0)が1つもなかったものを素数とする</p> <p>※調べる数に1を入力してしまつと永続ループになるので2以上の数字をいれましょう</p>	
<ul style="list-style-type: none"> 「変数(演算)」と「答え(調べる)」に✓を入れ、値を表示させる この2つの変数の役割を説明 	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; border-radius: 10px; background-color: #f96;">✓ 変数</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; border-radius: 10px; background-color: #4a90e2; color: white;">✓ 答え</div> </div> <p>「答え」・・・調べる数字(自分自身の数)</p> <p>「変数」・・・2～自分自身の数まで順番に割っていく数字</p>
<ul style="list-style-type: none"> スタートの命令(イベント)を設置 「〇〇と聞いて待つ(調べる)」の命令のメッセージを入力し、調べる数を入力させる命令をいれる 「変数」の初期値を2にする 	
<ul style="list-style-type: none"> 「変数(割る数)」を2～「答え(調べる数)」になるまでくりかえす 命令を作成する 	
<ul style="list-style-type: none"> 「答え(調べる数)」÷「変数」の余り=0になったら素数でないので、プログラム終了する 余り<>0の場合は変数+1する 作成した命令を繰り返しの中に入れる 	
<ul style="list-style-type: none"> 繰り返しが終わったら、割り切れた数字が無かったので、素数とする 	

完成プログラム例

